

# 第4回 アジア圏（台湾）文化・交流 体験プログラム派遣事業

昨年11月に、第4回目の「アジア圏（台湾）文化・交流体験プログラム派遣事業」を実施しました。11月6日より10日まで、台湾に小学生6名・中学生4名そして引率を含めた総勢15名を派遣し、地元の小中学生との交流を行いました。

2011年よりビデオ通話をを使った交流を行っている小中学校（官田國民中學、嘉南國民小學、中興國民小學、阿里山國民中學）を訪ね、一緒に授業を受け、一緒に給食を食べ、一緒に遊びます。長年に渡る信頼関係が、このような交流を可能にしています。

子供たちは、恥ずかしがりながらもお互い話しかけたり一緒に遊んだりしながら、自然と仲良くなっています。台湾の子供たちは、教科書を見せてくれたり、学校を案内してくれたりと、積極的に関わってくれました。言葉は通じないながらも、お互いが理解したいと思えば、コミュニケーションは成り立つものです。

また交流先の官田地区は、台湾に多大な貢献をした八田與一ゆかりの地であり、この地域を台湾有数の穀倉地帯とした烏山頭ダムの見学なども大事な研修でした。

言葉の通じない授業に参加し、文化交流では写真を使ったプレゼンテーションやクイズや歌などを披露し、宿舎に帰っては反省会や日誌の記録など、めまぐるしい日々を送ったにもかかわらず、帰国後の那覇から恩納村に向かうバスの中では、「もっと居たかった」「また行きたい」という声が飛び交っていました。

この貴重な経験がひとつのきっかけとなって、子供たちが大きく成長することを願います。



## ＊＊＊グラウンドゴルフ＊＊＊

12月2日、恩納村郷友会主催の「親睦・交流グラウンドゴルフ大会」が赤間多目的運動場にて開催されました。あいにくの雨ではありましたが多くの参加があり、村民と村出身者との交流を深めました。

団体賞

- 1位 南恩納 A
- 2位 山田 A
- 3位 南恩納 B

